

令和8年3月（第5回）経営協議会議事要旨

日 時 令和8年3月25日（水）16時00分～17時41分

場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）

出席者 13／14

（学外委員）松尾泰樹、中村正芳、伊東香織、塚本泰司、水田美由紀、松田正己、細羽紀子の各委員
（伊東委員、塚本委員、水田委員は、ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を使用して出席）

（学内委員）那須保友（学長）、三村由香里（理事）、菅 誠治（理事）、前田嘉信（理事）、小代哲也（理事）、阿部匡伸（理事）の各委員
（前田理事は、ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を使用して出席）

欠席者

（学外委員）中島義雄委員

陪席者

松本光雄監事、小原真紀子監事、伊藤武彦評価センター長、竹内哲也総務部総務課長

○ 議事要旨の確認

令和8年1月開催（第4回）議事要旨（案）について、原案のとおり承認された。

○ 議事

1 審議事項

（1）授業料適正化の方向性（案）について

学長から、資料1に基づき、本学の試算する本学における学生一人当たりの教育コストと現行の授業料には一定程度の乖離があることから、授業料の適正化を検討することの方向性（案）についてお諮りしたい旨、また、今後4月から5月にかけて学内外のステークホルダーと丁寧意見交換を行った上で、方向性を定めていきたい旨の説明があった。加えて、研究大学として、教育と研究は表裏一体であり、教育研究環境の一層の充実、国際化の推進、学生生活支援の強化のために必要な投資の見込みからバックキャストし、改定後の授業料をもって充てる方向性（案）としている旨の説明があった。

三村理事から、今回示すものはあくまでも方向性（案）であり、今後、学内外のステークホルダーとの意見交換を行い、決定していくためのプロセスの一つとして示すものであるとの説明があった。

○ 改定に伴い、経済的理由による進学や留学の機会が損なわれることがないように、経済的支援制度を拡充していく。

○ 授業料改定による増収額を活用し、学修環境を整備・充実させ、国際化を進めることで変化する社会ニーズに対応できる高度人材を育成するとともに、学生生活の更なる充実を図り、授業料を負担した学生へ還元していく。

○ 特に改定額の大きい留学生に対しては、国際サポートセンターを新設し、来日直後から生活立ち上げ、帰国までの支援を一元的に行っていく。

以上を踏まえた種々の意見交換と審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件は、3月開催の役員会における審議の後、定例記者発表において公表することとした。

(2) 令和7年人事院勧告への対応について

三村理事から、資料2に基づき、人事院勧告への本学の対応のうち、月例給・賞与の引き上げ、地域手当の見直し、宿日直手当・通勤手当の引き上げについては、1月開催の本会議において審議したが、検討中としていた、①通勤手当の距離区分の新設、②通勤手当の支給方法の見直し、③駐車場等の利用に対する通勤手当の新設についても人事院勧告に準拠する方針である旨の説明があった。ただし、③駐車場の利用に対する通勤手当の新設については、他大学の状況も参考にした上で、学内駐車場の運用状況を踏まえた適用とする旨の説明があった。

以上を踏まえて審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件は、3月開催の役員会で審議することとした。

(3) 諸規則の改正等について

三村理事から、資料3に基づき、以下の諸規則の一部改正について、改正の理由及び内容に係る説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件は、3月開催の役員会で審議することとした。

- 1 国立大学法人岡山大学管理学則
- 2 国立大学法人岡山大学内部統制規則
- 3 国立大学法人岡山大学再雇用職員就業規則
- 4 国立大学法人岡山大学非常勤職員就業規則
- 5 国立大学法人岡山大学医員等職員就業規則
- 6 国立大学法人岡山大学職員給与規則
- 7 国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則

(4) 現況調査表（教育、研究）及び研究業績説明書の提出について

学長の指名により、伊藤評価センター長から、資料4に基づき、第4期中期目標期間に係る業務実績報告書のうち、現況調査票（教育・研究）及び研究業績説明書を大学改革・学位授与機構へそれぞれの期日までに提出する必要があるため、現時点では各部局からの提出資料を評価センターで確認・検証・フィードバックを行った未完成の状態ではあるが、現段階の内容で審議願いたい旨の説明があった。

現況調査票の教育は学部・研究科ごと、研究は学域・研究所ごとに令和4～7年度の4年間における教育研究活動の成果・質向上の水準を整理し記載するものであること、また、研究業績説明書には、学域・研究所ごとに令和4年4月～令和8年3月に公表された組織を代表する優れた研究業績159件を選定の上で記載したことの説明

があった。

いずれの調書も修正例を提示した上で各部局へのフィードバック済みであり、このような確認観点の方向性を含めて審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件は、3月開催の役員会で審議することとした。

(5) 津島キャンパス職員宿舍用地の活用に関する検討状況について

小代理事から、資料5に基づき、津島キャンパス職員宿舍用地の活用に関するこれまでの検討状況と今後の方針の説明があった。

- 令和元年11月25日開催の役員会において、令和9年3月末（令和8年度末）を退去期限と決定し、現入居者に退去を依頼している職員宿舍12棟の用地と、老朽化が進んでいる津島宿泊所の用地については、50年から70年程度の期間で貸し付ける方向で、サウンディングを2回実施した結果、東側は商業系、西側は住宅系などの提案が見込まれている。
- 新設する職員宿舍は任期付きの教職員用として40戸程度を組み込む。
- 貸与の事業期間中は、年間1,900万円程度の地代収入を想定している。
- 今後はコンサルタント契約、事業計画の具体化、公募要件の策定を詰め、文部科学省へ必要な申請を行ったうえで、契約に向けて進めていく。

以上を踏まえて審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件は、3月開催の役員会で審議することとした。

(6) 令和8年度国立大学法人岡山大学予算編成方針（案）及び令和8年度国立大学法人岡山大学予算（案）について

小代理事から、資料6に基づき、予算編成の基本的な考え方として将来の成長に不可欠な取組に対しては必要経費を措置すること、収入の確保・増大を積極的に推進すること等を明記した旨の説明があった。また、支出予算に係る方針として、①戦略的経費、②経常的経費、③インフラ等関連経費を三本柱とした上で、各事業内に係る成果、創出価値、収益性等の観点についてデータに基づく評価を行い、継続事業についても成果等に応じた見直しを行うことを明記したことや、国のミッション実現加速化係数の廃止に伴い、部局運営費等（人件費を除く。）の削減係数は△3%（前年度△4.6%）としたこと、さらに、収入予算に係る方針としては、特に外部資金等大幅拡大を重点課題としたこと等の説明があった。

この予算編成方針（案）に基づく令和8年度予算（案）としては、総額約717億9000万円で、昨年度比で約31億6000万円の増額となっている旨の説明があった。さらに収入予算（案）及び支出予算（案）の主なポイント及び全学戦略的経費の概要等について説明があった。

以上を踏まえて審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件は、3月開催の役員会において審議することとした。

(7) 令和8年度資金運用方針（案）について

小代理事から、資料7に基づき、令和8年度においても基本的には今年度同様の方針とし、安全性に留意しつつ、短期運用及び中長期運用を組み合わせる形で資金運用を行い、約1億1,600万円の収入を見込む旨の説明があり、種々の意見交換と審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本件は、3月開催の役員会において審議することとした。

2 報告事項

(1) 職員の処分について

三村理事から、令和7年12月25日付けで実施した教員の懲戒処分（停職2月）について、報告があった。

(2) 学生の懲戒処分について

菅理事から、資料8（要回収資料）に基づき、令和8年1月15日付けで実施した学生の懲戒処分（退学）について、報告があった。

(3) 令和7年度 中期計画の進捗状況（中期計画2～5・教育にかかる外部評価委員会実施報告）について

菅理事から、資料9に基づき、令和7年12月12日に開催された「令和7年度第2回岡山大学第4期中期目標・中期計画『教育に関する目標を達成するための措置』に関する外部評価委員会」による令和7年度における中期計画の進捗状況に係る評価結果の概要について、報告があった。

<評価結果の概要>

- 今年度開始の新カリキュラム「Target2025」に係る堅実な運営を高く評価。
- 新規開講科目「知の探研」担当教員の全学出動態勢を筆頭に協働的・対話的学びの専門教育への波及の進展を高く評価。
- 学校推薦型選抜・総合型選抜で入学した学生に「探究親和型」の比率が非常に高いことが明らかとなった（両選抜が良好に機能していることを示唆する）ことを高く評価。
- 今後とも、教学マネジメントサイクルを恒常的かつ着実に回し続けていくことが重要。
- 新たな課題探究科目「知の探研」を旗頭とする、新学習指導要領の下で高校教育を受けた令和7年度入学者を見据えた新カリキュラム（Target2025）を本年度より開始したことは、重要な教育改革の成果。

(4) 第4期中期目標期間4年目終了時 中期計画の進捗状況（中期計画2～5・教育にかかる外部評価委員会実施報告）について

菅理事から、資料10に基づき、令和7年12月12日に開催された「令和7年度第2回岡山大学第4期中期目標・中期計画『教育に関する目標を達成するための措置』

に関する外部評価委員会」による第4期中期目標・中期計画期間4年目終了時評価結果の概要について、報告があった。

(5) 令和8（2026）年度 国立大学法人岡山大学経営協議会開催日程について

学長の指名に基づき、竹内総務部総務課長から、令和8年度における経営協議会に係る出欠予定の事前調査集計結果について報告があり、当初予定の日程のとおり開催する旨の周知があった。

(6) 役員執行部体制について

学長から、机上配付資料により、令和8年4月1日以降の役員執行部体制について、報告があった。

3 その他

(1) 次回開催日について

今回は、日程調整の後、令和8年4月に臨時開催することとなった。

以 上